



DENT.

歯科医院様向資料

歯科用
医薬部外品

IPMPがバイオフィルムに浸透・殺菌

Systema Dentalpaste α

システム デンタルペースト **アルファ**



バイオフィルムに浸透・殺菌する

IPMPを配合した歯周病予防歯磨剤

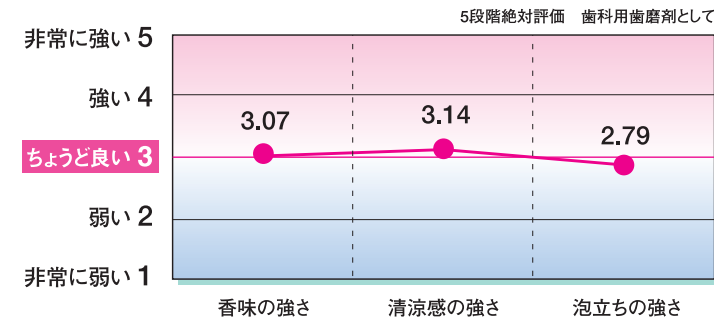
イソプロピルメチルフェノール

LION

Systema Dentalpaste α
システム デンタルペーストアルファ

特長 2 フッ化ナトリウムが再石灰化を促進し、う蝕の発生・進行を防ぎます。
フッ化ナトリウム950ppm配合

特長 3 低発泡 低香味 低研磨性
・長時間のブラッシング、日常的な使用に適しています。
・爽やかなフレッシュペパーミント香味です。
■システム デンタルペーストアルファ使用感調査 (歯肉状態健常者30名の平均値)



歯磨剤として
日常的に使用できる
使用感です

システム デンタルペーストアルファの 使い方

やわらかめの毛の歯ブラシで、力を入れずに軽く
当て、小刻みに動かします。

推奨歯ブラシ



*DENT.EX systema 44M

*独自のスーパーターナーバード毛が歯周ポケットに
無理なく届きます。



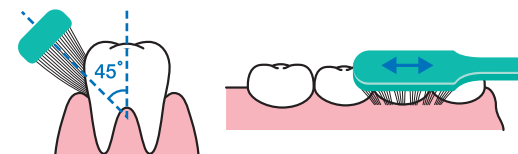
DENT.EX. Slimhead II 34S



DENT.MAXIMA S

磨き方

歯ブラシの毛先を歯と歯肉の境目45°の角度にあて、
軽い力で細かく振動させるように磨きます。



洗口量はなるべく少なく (目安: <大人> 25ml×2~3回)

■パッケージ



■成分

湿潤剤……ソルビット液、プロピレングリコール
 清掃剤……無水ケイ酸A
 粘度調整剤……無水ケイ酸、キサンタンガム
 発泡剤……ラウリル硫酸ナトリウム、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、
 ポリオキシエチレンステアリルエーテル
 香味剤……香料(フレッシュペパーミントタイプ)、サッカリンナトリウム
 浸透剤……ポリエチレングリコール4000
 粘結剤……ポリアクリル酸ナトリウム、アルギン酸ナトリウム
 薬用成分……フッ化ナトリウム、ラウロイルサルコシナトリウム、
 イソプロピルメチルフェノール、トラネキサム酸
 安定剤……酸化チタン
 清涼剤……メントール
 保存剤……パラベン

■仕様

商品名	容量/個	入数	メーカー希望 患者様向け価格/個
Systema Dentalpaste α	90g	10個	500円

※価格には消費税は含まれておりません。

ライオン歯科材株式会社

〒130-8644 東京都墨田区本所1-3-7 ☎03(3621)6183

ライオン歯科材 検索

<http://www.lion-dent.com>

株式会社モリタ

IPMPがバイオフィルムに浸透・殺菌

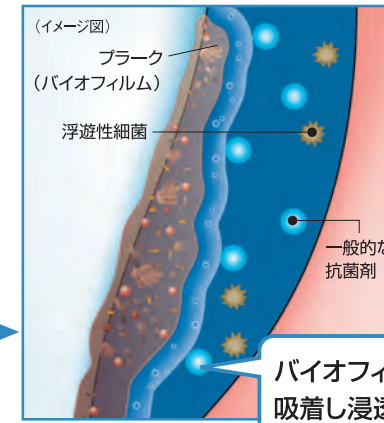
歯周病予防歯磨剤
Systema
Dentalpaste α



システム デンタルペースト **アルファ**

歯周病の予防には、バイオフィルムのコントロールが重要です。そのためには、PMTc・スクレーリングなどのプロフェッショナルケアでバイオフィルムを除去し、その状態を患者様ご自身がセルフケアで維持していく必要があります。「システム デンタルペーストアルファ」はバイオフィルムに対する優れた浸透性・殺菌力を持つ抗菌剤IPMPを配合した歯周病予防歯磨剤です。「システム デンタルペーストアルファ」を使った毎日のブラッシングを、患者様にぜひおすすめください。

※歯周病は歯肉炎・歯周炎の総称です。



バイオフィルムはバリア機能を持ち、一般的な抗菌剤は内部に届きにくくなっています。

バイオフィルム表面に吸着し浸透しない

特長 1 3つの薬用成分が歯周病・口臭を予防します。

1 IPMP (イソプロピルメチルフェノール) が、バイオフィルム内部まで浸透、殺菌します。

■IPMPの殺菌効果

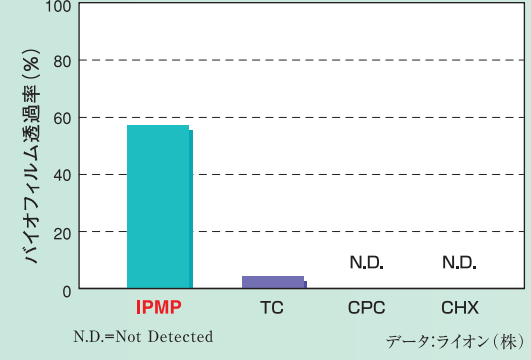
共焦点レーザー顕微鏡によるバイオフィルムモデル像
生菌：緑色 死菌：赤色
バイオフィルム殺菌力の比較
・生菌、死菌を選択的に染色できる蛍光色素を用いてバイオフィルムを染色

	【断面】	【表面】
IPMP処理後のバイオフィルム		
CPC処理後のバイオフィルム		

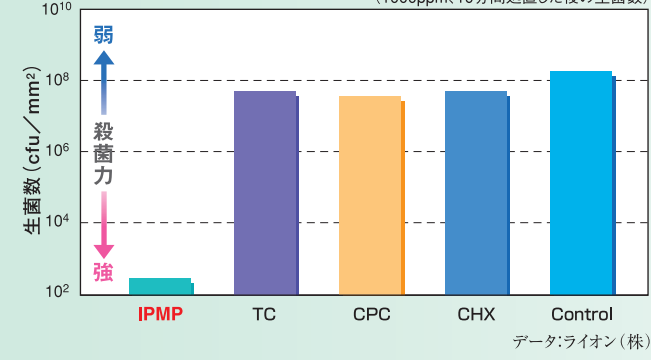
抗菌剤IPMPが、バイオフィルムの底面にまで浸透し、殺菌しています。

写真：ライオン(株)

■バイオフィルムに対する抗菌剤の浸透性 (180分)



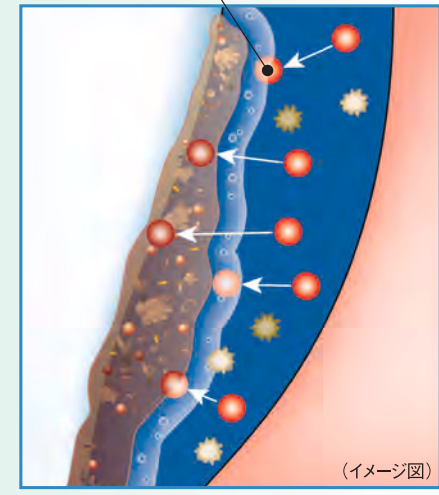
■バイオフィルムに対する抗菌剤の殺菌力 (1000ppm、10分間処置した後の生菌数)



TC:トリクロサン CPC:塩化セチルピリジニウム CHX:グルコン酸クロロヘキシジン



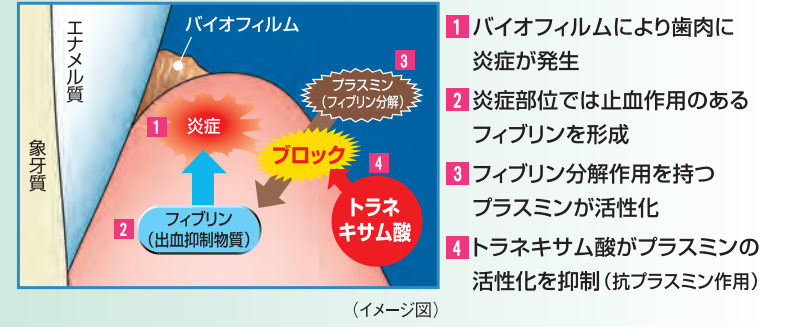
IPMP バイオフィルムに浸透して内部の細菌を殺菌



IPMPが浸透・殺菌

2 トラネキサム酸 が、歯肉の炎症・出血を抑えます。

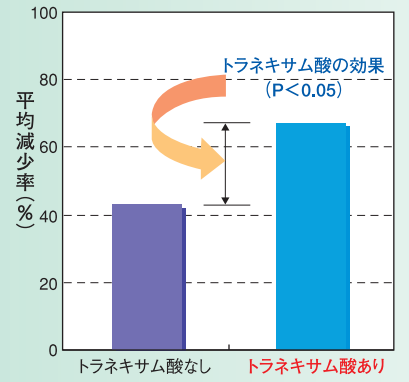
トラネキサム酸の出血抑制メカニズム



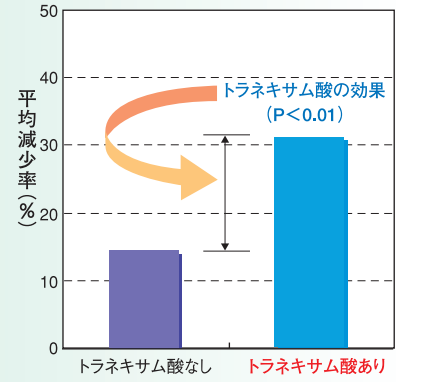
(イメージ図)

- 1 バイオフィルムにより歯肉に炎症が発生
- 2 炎症部位では止血作用のあるフィブリンを形成
- 3 フィブリン分解作用を持つプラスミンが活性化
- 4 トラネキサム酸がプラスミンの活性化を抑制 (抗プラスミン作用)

■トラネキサム酸の出血に対する効果 (4週間連続使用 (n=207))



■トラネキサム酸の歯肉炎に対する効果 (4週間連続使用 (n=207))



池田ら:日歯周誌, 23 (3) より引用改変

3 LSS (ラウロイルサルコシナトリウム) が、原因菌を殺菌し、口臭を予防します。